

## 【海外友好交流都市訪問報告】

訪 問 名 称	海外友好交流都市（ドイツ・ヴリーツェン市）への訪問
参 加 者	石森孝志市長 吉本孝良前議長
日 程	令和5年（2023年）6月1日（木）～6月5日（月）2泊5日
詳 細	
訪 問 日 等	6月2日（金） 在ドイツ日本大使館（ベルリン市） 訪問 6月3日（土） ヴリーツェン市 訪問
訪 問 内 容	桜植樹式、銘板プレートの除幕式参加のため訪問
概 要	<p>第二次世界大戦後のドイツで、伝染病患者の治療に尽力し、八王子市とヴリーツェン市との友好交流のきっかけとなった、本市出身の医師・故肥沼信次博士。博士の「日本の桜をみんなに見せたい」と言い残した想いを叶えるため、日本から寄付金が寄せられ、桜の木が植樹された（23本）。</p> <p>ヴリーツェン市長より八王子市長と八王子市の代表団が桜植樹式へ招待を受け、本市を代表して八王子市長と、市議会を代表して前議長が参加した。</p> <p>式典では、桜の木の側に八王子市と Dr. 肥沼の偉業を後世に伝える会が贈呈した銘板プレートの除幕式が行われた。</p> <p>このほかに式典の前日には在ドイツ日本大使館を表敬訪問し、式典当日には、ヴリーツェン市庁舎を訪問し、盛大な歓迎を受けている。</p>
所 感 等  (意見・課題・ 本市への反映など)	<p>式典では、ヴリーツェン市長の感謝の言葉のあと、八王子市長から両市の友好交流が続くことへの期待の言葉が述べられた。</p> <p>次に吉本前議長より式典への招待に感謝申し上げるとともに、八王子市内での肥沼博士の功績をたたえた催しの開催を紹介し、今後も博士の功績を市民に広く伝えることを申し上げた。このほか、Dr. 肥沼の偉業を後世に伝える会の代表者の挨拶からも、両市の友好交流の繋がりは、多くの方々の努力の上に成り立っている事や若い世代へ繋げていくことの大切さが伝わってきた。</p> <p>八王子市内のイベントとともに、博士に関わる絆が両市の交流には重要であり、さらには日本とドイツを代表する繋がりに発展する可能性を感じた。</p>
訪 問 の 様 子	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	